事務事業評価表

平成13年度	主要事業	計画対象の	有無 無 無 ▼ ■	電話 042 (769) 8242			
担当部課名	環境保全部		みどり対策	みどり対策 課 ▼			係 ▼
事務事業名	緊急雇用創出	出対策事業仍	呆全緑地等清掃特別 事 ӭ	事業コード	22110、22310		
1 総合計画における位置づけ							
政策名第	章					事業	開始年度
基本施策名第	節					13	▼年度
施策名第	施策					10	十尺
2 実施根拠及び関連法令等							

緊急地域雇用創出特別対策市町村補助金交付要綱、緊急地域雇用創出特別対策市町村補助事業実施要領

3 事業概要

(1)事業の目的	(2)対象(誰、何)
良好な自然環境を保全するために、保全緑地内及び相模にた散乱ごみ(一般ごみ)、粗大ごみ及び処理困難物の収集	
の創出を図るものとする。	対象
	数
(3)平成13年度事業の内容	(4)総合計画・実施計画における概要
保全緑地(近郊緑地特別保全地区、木もれびの森、緑	なし
地保全用地、ふれあいの森、市民緑地)及び相模川河	
川敷周辺(高田橋周辺、塩田地区周辺、三段の滝周	
辺)の不法投棄物の収集。	
	(5)個別計画の概要
	計画 名なし
	計画年次 年度~ 年度

4 評価指標

指標名	新規雇用率(%)							
	新規雇用者数÷全就業者数×100							
指標式	利从推用自奴·土机耒自奴×100							
指標設定 の意図	全就業者数に対する新規雇用者 数の割合により成果をあらわす。							
L								

5 目標と実績 (金額単位:千円)

J	」 口伝し大浪						し本領手位・Tワノ	
		平成11年度	平成12年度	平	·成13年度(記	平価文	象年度)	平成14年度
		実績	実績	実績		目標		目標
	指標			а	89.5	b	75.0	75.0
	指標			С		d		
	指標			е		f		
_	決算 (予算)額				6,421		7,380	14,761
事	人員・時間数				0.1	0.1		0.1
業	人 件 費				885		885	885
未費	その他経費							
Ĺ	合 計	0	0		7,306		8,265	15,646
	持定 財源				4,920		7,380	14,761

6 個別評価

0 油奶饼	<u>ІЩ</u>							
(1)達成度	ē・・・目標をどれた	だけ達成したか	١					
評価	A:達成している	S ('	100%)					
A ~	B:一部達成して	こいない(100%)	> 80%)	= 、	、の平均	値 =	119.3%	
ļ	C:達成していた	•)	,	,	.—		
а	89.5	`	C	1			е	
<u></u>	75.0 ×	100= 119.3%			−× 100=		f	—× 100=
		度上の日標値	が達成され	るとともに、不き	共投棄物の い	∇集によ	 る環境美化が図られる。	
理由:	赤心圧ババスマル	が上い口がに		000001C(17	21221000	XX(C)		
(2)必要性	・・・・時代変化に〕	適応した事業[内容か					
評価	A:適応している	理由:	現下の厳	しい雇用失業	情勢を踏ま	え、失	業者に対する緊急の原	雇用創出対策とし
A ▼	B:一部適応してい	ない		変化に対応し				
	C:適応していた							
	Ŀ·効率性・・・費用	対効果は妥当	<u>当か</u>					
	A:妥当である		事業費に	対する、人件	費率が高く、	雇用	対策事業としての効果	:は高い。
A ▼	B:一部妥当でな	111						
	C:妥当でない						1 135-111	
	八替性・・・県、目							
評価							的には民間で行われ	
B ▼	B:代替の可能性				青勢に对心	するた	:めには、市等公共団(本において実施す
(1) 丰田诗	C : 代替の可能性 請足度・・・対象市			<u>5当である。</u>				
, ,	A:満足できる				ひため E 世	IT 는다 꾸꾸	ナダロナッキに対して	つかながぶまる
評価 B ▼	A . 両足できる B : 一部満足でき			切りが、	りにめ、長男	奶纵来	を希望する者に対して	.の刈束か必安で
B ▼	C:満足できない		ある。					
(6)有効性	・・・・当該事業は		宝現する	トで有効か				
評価	A : 有効である				という日的な	達成	する上では、有効な事	業である
	B:一部有効であ		/E/13 3/12		_v./µµ/	- 12-17%	TO CIO, HANGE	** C 0 0 0 0
/ ·	C:有効でない							
					成果向上(の余地		
評価バ	ランスチャート	達成度					 説明:	
		A			⊽ あ	వ	より多くの雇用・就業	機会の創出を図る
		В↓			<u> • </u>		ためには、人件費割さ	
	有効性	_	必要性		□□な	しし	等の事業の検討が必	要である。
	/ ×	_ C						
	\	*						
	\	*			コスト改善	余地		
	\searrow	c + >			_	_	説明:	
	市民満足度	<u> </u>	経済性・	·効率性	<u></u>	る	より多くの雇用・就業権	
		В					ためには、人件費割割	
					🗆 な	L1	等の事業の検討が必	安である。
		A 十 事業の代替性						
- <i>t</i>								
7 総合評価	<u> </u>							
	AA ▼	hi >/-						
評価	701	——他自治 ——————————————————————————————————						
211 1144		体の類						
		似事業						
^	L ◇後の進め方	との比 較						
7		^{#X}						
	継続				1, 5 1 1 1	La 7 EV.	A JULIT I I I I I I I I I I I I I I I I I I	ナルヘキゾロ!
							急地域雇用特別対策	
	見直し			りか催用 汎身 すべき事業を			るため、自らの創意工	大に埜 ノいし祭
_	<u></u> .	 説明	心になり心	ァ NC 尹未で	大ルリックで	0) (0)	.⊙₀	
	廃止	8/64/3						
V	完了							

8二次評価における変更点